


# 【800～1000万円】ハードウェア リードエンジニア

株式会社ワープスペースでの募集です。 ネットワークエンジニア（設計・構築系）の...

## Job Information

**Recruiter**
JAC Recruitment Co., Ltd.

**Hiring Company**
株式会社ワープスペース

**Job ID**
1622302

**Industry**
Machinery

**Job Type**
Permanent Full-time

**Location**
Ibaraki Prefecture

**Salary**
8 million yen ~ 10 million yen

**Work Hours**
09:00 ~ 18:00

**Holidays**
【有給休暇】入社7ヶ月目には最低10日以上 【休日】完全週休二日制 祝日 夏季休暇 年末年始

**Refreshed**
November 12th, 2026 14:58

## General Requirements

**Career Level**
Mid Career

**Minimum English Level**
Business Level

**Minimum Japanese Level**
Native Level

**Minimum Education Level**
Bachelor's Degree

**Visa Status**
Permission to work in Japan required

## Job Description

【求人No NJB2202662】
■仕事内容
衛星光通信を行うために必要なマルチプロトコルデータルーティング装置の
開発を行うプロジェクトにおいて、ハードウエアのアーキテクチャ設計と
各ブロックの HDL 設計を行うチームにおいて開発リーダを担当していただきます。

■同社について
2016 年、筑波大学の研究室から立ち上がった宇宙ベンチャーカンパニー。宇宙空間における光通信を使った新しい通信インフラサービス実現を目指しています。このサービスが実現できれば、4 兆円の市場規模（年 10%成長）を持つ衛星事業者の課題をドラスティックに解決することができます。

政府からの補助金対象に選ばれるなど、宇宙ビジネスが民間に移る今、国内外から期待されている企業です。

## Required Skills

■必須スキル
・通信などのベースバンド信号処理方式開発、回線設計、変復調、エラー訂正に関する技能を有
すること
・ソフトウェアとハードウエアによる協調システム設計（（100Mbps 以上の通信速度が望ましい）と開発設計、商品化や実用化までの実務経験
・プロジェクトマネジメントの実績を有しプロジェクトのとりまとめの経験を有すること
・開発段階で行われる決定が以降の業務に与える影響を理解する能力を有すること
・さまざまなタスクをフォローアップし、最小限の監督で優れた品質レベルで仕上げることを実現する能力を有すること
・正しい文書や口頭でのプレゼンテーションにおける技術的概念を詳しく説明し、要約できること
・優れた対人スキルとコミュニケーションスキルを有し、これらをチーム内およびチーム間のやり取りに適用できること

■歓迎スキル
・通信用ルータのハードウエア設計開発経験
・FPGA によるハードウエア開発や ASIC 設計（アナログ仕様、デジタル設計）の経験
・Linux をベースにしたアームアーキテクチャでのハードウエアとソフトウエアの協調システム開発
・アルゴリズムやソフトウエアや光学などの幅広い技術領域に知見や興味がある方
・海外の技術者と英語による技術コミュニケーション能力

■求める人物
・システムエンジニア経験10年以上
・ベンチャー企業であるため、フレキシブルな対応が求められます。常に何が最適かを判断し、変化を楽しめる方を求めています。
・新しい技術のパイオニアとなることにやりがいと矜持を持っていただける方

## Company Description

■事業内容1. 光データ中継サービス「WarpHub InterSat」の開発・提供 中軌道（MEO）に配備する3基の光通信中継衛星を介し、低軌道（LEO）を周回する地球観測衛星と地上局との間を常時オンデマンドで結ぶ、準リアルタイム・大容量のデータ中継サービス。2. ソフトウェア定義マルチプロトコル光通信モデム「HOCSAI」の開発・販売 異なる光通信規格や端末間の互換性を確保し、地上から月軌道を含む非地上系ネットワークまでシームレスな接続を実現する「翻訳ブリッジ」モデム（2027年以降より販売開始予定）。3. デジタルツイン宇宙環境シミュレータ「DTS（Digital Twin System）」の開発・販売 スケジューリングからリアルタイム運用に至るまで、光通信衛星運用プロセス全体を模擬し、最適な技術実装や運用計画の策定を支援する高精度ミッション解析・運用支援ツール（2027年以降より販売開始予定）。